

**YELL** ～エール～**最終章に向けて**

11期生諸君にとっての2年次もいよいよ終わろうとしています。そして皆さんの北高生活も最終段階に入っていくこととなります。これから3年次生として越えなければならないことがでてきます。それは勿論1年次、2年次で学び得てきたことの上に成り立つものですから、それらを忘れることなく立ち向かわなければなりません。

では3年次生として為さなければならないこととは何か。それは一言でいえば「有終の美を飾る」ということだと私は思います。伊丹北高校での学びは「生き方」であり、これからの人生をどう進んでいくかを考えることだと思います。自らの手で道(未知)を切り開き、どうすれば社会の中で自らを活かすことができるのかという問の答えを模索していかなければならないのです。決して偏差値の高い大学に進むことがその答えだとは思いません。そこで「何を」「どのように」学び、「どこを」目指すのか…が大事だと思います。いくら一流企業に就職しても、自分が輝ける仕事ができるかどうかは別問題です。たとえ小さくても世界と渡りあえる技術や特許をもっている企業は日本にたくさんあります。本当に自分が学びたいことを教えてくれる、誇りを持って胸をはって学べる場所を目指しましょう。

逆にいえば、本当に目指したい学校があるならば「偏差値」や自らの学力不足を理由に諦めてしまうことにならないよう、力をつけ自分を磨かねばなりません。人のやらない努力をしなければなりません。言い訳をせず、やるからには徹底的にやってほしいと思います。同時に17歳という輝きに満ちた「時」に、人間力をも身につけて欲しいのです。集団の中で周囲との絆を結べる人、信頼関係を築ける人、逆境にこそ笑顔で立ち向かえる人…そんな人になってほしいと思います。

以上のことを総合すると、これから迎える北高での最後の1年、学校生活の全てを無駄にすることなく過ごして行ってほしい、ということになります。残された部活動での貴重な輝ける時間、最後の北フェス・体育大会、「北高」での学習を総括する課題研究の取り組み、進路に向けたガイダンスやその取り組み、数少なくなっていく年次やクラスでの取り組み…これらすべてが「有終の美」につながっていきます。

今、ここにいる11期生全員が来年の卒業式で誇らしく「伊丹北」を旅立っていけるよう、最後だからこそひとつひとついい加減にならないよう、今まで以上のものを残していけるよう頑張りましょう。「自分のことだけ」になりがちな1年を、「ともにあい語り合い たすけあい」「ともにあい高めあい」ながら…11期生の最終楽章、素晴らしいハーモニーを奏でて欲しいと思います。

☆ 年度初めの予定（詳細）

4月9日（月）

～8:30	登校	下足を袋に入れて、教室に持って上がる
8:40～	SHR	2Fで旧クラスに入る(出席番号順に着席)
8:50	体育館入場	
9:10	着任式・始業式	
9:50	SHR・大掃除	
10:40	HR(旧クラスで)	配布物等
11:00	LHR(新クラスで)	・今後の日程等 ・時間割記入 ・課題研究 課題② 提出
終礼後	新クラス・新番の下足箱に入れて帰る	

4月10日（火）

～8:30	登校	靴は新クラス・新番に入れる
8:50～	SHR	
	離任式	自己紹介、クラス役員決め等 3年はアルバム委員もあります。
	生徒対面式	
	LHR	
12:00～	<b>昼休み</b>	
13:00～	身体測定	
15:05	終礼	

4月11日（水）

～8:30	登校	
1限	課題考査(国語)	
2限	課題考査(英語)	
3限	年次集会	
4限	授業	1人1人、時間割が異なるので、授業の科目・場所・持ち物等、各自で確認しよう。
<b>昼休み</b>		
5限	授業	
6限	授業	

4月12日（木）からは平常授業です  
 <<ただし4/12～4/18は45分×6限の短縮授業>>



4月の予定

日	曜日	行事(学校・生徒)	保護者関連	備考
3	火			
4	水	写真再撮影(該当者)		新入生 部活動紹介
5	木			
6	金			
7	土			
8	日			
9	月	着任式・始業式・LHR(新クラス発表)		午後 入学式
10	火	離任式・対面式・身体測定(午後)		この日から昼食必要
11	水	1.2限 課題考査 3限 年次集会 4~6限 平常授業 放課後 クラブアワー		受講教室に注意!
12	木	↑ 平常授業		
13	金	—— 面談週間(45分×6時間)		クラス役員提出
14	土			
15	日			
16	月			
17	火			
18	水	↓		
19	木	生徒運営委員会		
20	金			
21	土			
22	日			
23	月			
24	火			
25	水			
26	木			
27	金	嵐山遠足		
28	土			
29	日	昭和の日		
30	月			